



五嶋 庄市さん(72)
まさ彦さん(72)
中田町・森六荒谷
1969(昭和44)年12月入籍

これからも大好きな旅行に行きたい

★二人のなれ初めは
【庄市】知り合いの家がパーマ屋さんだったんだけど、そこでお母さんが働いてだから話するようになったの。
★第一印象は
【庄市】仕事をしている姿を見ていいなと思ったよ。
【まさ彦】誠実そうな人だと思っただよ。
★結婚当時の思い出は
【庄市】どこに行くが決めないで旅行することが多かったね。
【まさ彦】お父さんが自営業で、結婚してから事務を手伝ったんだけど、何にも分がなかったから苦労したの。
★お互いの性格は
【庄市】昔はおどろきな人が多かった、今はきかぬんだ(笑)。
【まさ彦】短気だが、すぐ言い合いになるの。
★夫婦円満のコツは
【まさ彦】言いたいことを言っ、て、すぐ忘れることかな。
【庄市】旅行が好きだが、これからは行きたくないね。
【まさ彦】沖繩に行きたいの。
【庄市】旅行が好きなが、これからは行きたくないね。
【まさ彦】沖繩に行きたいの。
【庄市】旅行が好きなが、これからは行きたくないね。
【まさ彦】沖繩に行きたいの。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「ふるさとのために」

私は1964(昭和39)年度に豊里中学校を卒業し「金の卵」と言われながら、バスで豊里を出発し、夜行列車に乗って、朝方に上野13番線ホームに到着しました。今でもバス停の陰から見送ってくれた両親の顔が忘れられません。
私のふるさと、豊里町浦軒は、私にとつて暗いイメージがありました。今では、道路がきれいに舗装されましたが、当時は雨が降るとぬかるみで、まちの子どもたちからは「びっきの子」と言われていたことを思い出します。
私は東京に来て、はや55年になります。上京した当時は、方言の壁もあり、人とのコミュニケーションが苦手でした。田舎に帰りたくなくなり、何度

遠藤穂雄さん(70)

在京豊里会事務局員
豊里町(浦軒)出身



上野駅に行ったことが分かりません。そんな私の姿に紹介してくれました。まずは唄を習い、その後すぐに踊りも始めました。習い事を始めてからは、苦手だった対人関係も多少苦ではなくなったので、田舎に帰らずに済みました。
そんなとき、浦軒の婦人会の皆さんから、踊りの指導をしてほしいという話が来ました。ちようど何か役に立ちたいという思いがあったので、指導してもらった師匠の許しをもらい、浦軒の実家を稽古場として、市川九女洋の名取名で教室を開くことにしました。
ふるさとの人を明るくしたいという思いから、豊里町の行事への参加や老人ホームへの慰問などもさせていただきました。40年余りふるさとに関わることができて幸せです。
いつでもすぐに帰れるようにという訳ではありませんが、上野に所帯を持ちました。嫌だ嫌だと思いつつも、ふるさとを離れて55年。びっきの子も今では古希を迎え初老です。私の生まれたふるさととは豊里町浦軒ですが、ふるさとには申し訳ないと思いつつも、東京がふるさとになりつつあるのかもしれないですね。

おらほの産直

長沼フートピア公園
「ふるさと物産館」



ふるさと物産館がある長沼フートピア公園では、年間を通してさまざまなイベントが催され、多くの来場者でにぎわっています。



缶バッチ200円、コインケース型キーホルダー1000円、うちわ100円で販売

今月は、長沼ふるさと物産の佐藤純さんにお話を伺いました。
Q お勧め商品などを教えてください
ふるさと物産館では、地元北方地区で生産された野菜を中心に、農産加工品などを

販売しています。

また、2017年の9月に、風車を擬人化したキャラクター「ふーしゃん」が誕生しました。物産館では、ふーしゃんの缶バッチ、コインケース型キーホルダー、うちわを販売しています。
レストランでは、ソフトクリームに甘いあられをトッピングした「ふーしゃんソフト」を最近発売しました。見た目のかわいさもあって、子どもたちに人気の商品です。

Q これから開催されるイベントなどを教えてください
ゴールデンウィークには、



ふーしゃんソフトは400円(税込)で販売

子どもたちが楽しめるイベントを企画しています。また、5月の下旬には、フリーマーケット「長沼マルクト」を開催します。昨年初めて開催し、大盛況だったので、ぜひお越しください。
【問い合わせ】長沼フートピア公園
0220(22)7600

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集!
●6月号は短歌です。住所・氏名電話番号を記入し、4月26日(金)まで応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳

AIは人手不足の救世主

俳句

つまづきし石を放れば犬ふぐり

せせらぎの一滴となる春の雪

看護師の心新たに卒業す

士気高き消防士の声日脚伸ぶ

待春や湯気たつ堆肥切り返へす

佐々木儀一(石越)

千葉 泰子(迫)

及川 澄子(東和)

及川 豊子(東和)

及川 守男(東和)

小野寺和彦(東和)

道普請町の復興春息吹

この道の果てはふるさと春の雪

春の雪ややんばは靴を履きたがる

朝まだきうつすらとけて春の雪

震災で友を亡くした春の海

春雷に水底ゆらり池の鯉

四十年この地に暮し山笑ふ

虫出しの鳴り轟くや山の畑

酒井みつ子(中田)

佐藤 昭(中田)

高橋武比古(中田)

山内 成子(中田)

佐藤よしの(南方)

西條 榮孝(津山)

須藤 桂子(津山)

山田 直信(津山)